王寺町立王寺南義務教育学校
令和７年度　全国学力学習状況調査　結果分析

◇…比較的できている点
◆…課題のある点

小学校国語

問題作成の趣旨

　学習指導要領で育成を目指す資質・能力を踏まえ、測定しようとする資質・能力を発揮することが求められる言語活動を展開する文脈を重視して出題している。

結果概要

◇学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができている。
◆目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することに課題がある。

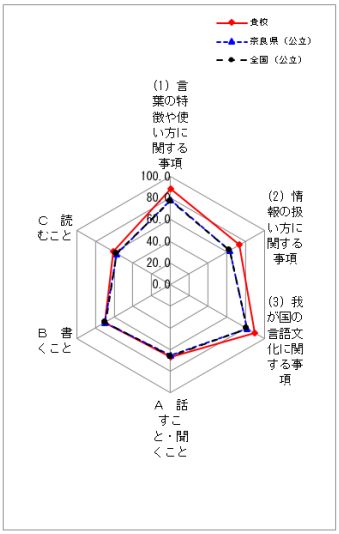
<分類・区分別集計結果>

集計結果

対象児童数	王寺町立王寺南義務教育学校	奈良県（公立）	全国（公立）
	128	9,633	936,137

分類		区分	対象問題数（問）	平均正答率(%)		
				貴校	奈良県（公立）	全国（公立）
全体			14	71	67	66.8
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	2	88.7	78.2	76.9
		(2) 情報の扱い方に関する事項	1	73.4	63.3	63.1
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	89.8	81.9	81.2
	思考力、判断力、表現力等	A　話すこと・聞くこと	3	66.9	65.5	66.3
		B　書くこと	3	69.8	69.9	69.5
		C　読むこと	4	60.9	57.1	57.5
評価の観点		知識・技能	4	85.2	75.4	74.5
		思考・判断・表現	10	65.4	63.4	63.8
		主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式		選択式	9	67.8	64.7	64.7
		短答式	3	88.8	79.4	78.5
		記述式	2	59.0	57.7	58.8

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



学習指導要領の領域・内容別の主な特徴と指導改善のポイント

話すこと聞くこと

◆選択肢の文章に出てくる言葉の意味理解に課題が見られた。
◆同義文判定を苦手としている。
◆実際に、授業の中で話し合う機会の確保に課題が見られた。

具体的な設問例（大問１－１）

【話し合いの様子】の小森さんは、インタビューをどのように進めようと考えて、下線部の発言をしましたか。最も適切なものを、次の１～４までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

正答率：５０％

一　【話し合いの様子】の小森さんは、インタビューをどのように進めようと考えて、――部の発言をしましたか。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　複数の質問のちがいを明確にして聞くことで、聞きたいことを相手から引き出そうとしている。

2　複数の質問のちがいを明確にして聞くことで、相手が答えやすい内容を選べるようにしている。

3　複数の質問を関連づけて聞くことで、相手が答えやすい内容を選べるようにしている。

4　複数の質問を関連づけて聞くことで、聞きたいことを相手から引き出そうとしている。

【話し合いの様子】

小森さん　質問することを整理するために、話し合ったことを記録するね。私は、運転士さんがどんなことを大切にして働いているかを聞きたいな。きっと、乗客の安全を大切にしていると思うな。

清川さん　ぼくがよく乗るバスはいつも時間どおりにくるよ。時間を守ることも大切にしていると思うな。

町田さん　安全を考えながら時間を守ることは、大変そうだよね。

小森さん　確かに、大変そうだね。「仕事で大切にしていること」で話してくれたことをきっかけにして、「仕事で大変なこと」を聞くことができるかもしれないよ。

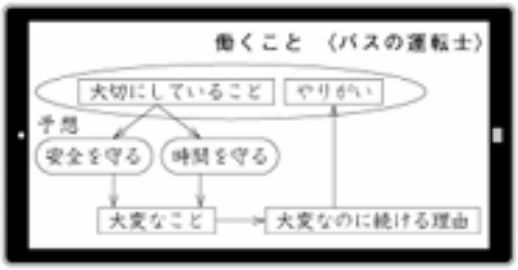
清川さん　バスの運転士は、楽しそうだなと思っていたけど、大変なこともありそうだね。大変なことがあっても仕事を続けている理由も聞きたいな。

町田さん　きっと仕事にやりがいがあるからだよ。

清川さん　ぼくもそう思うな。大切にしていることとやりがいについては、働くことについて考えるためにもぜひ聞きたいね。

小森さん　うん、そうしよう。ここまでの話し合いの記録をこんなふうにまとめたよ。この進め方でいいかな。

【話し合いの記録】



指導改善のポイント

・インタビューの質問内容を考えたり、話し合いの内容を記録したりする際には、情報と情報の関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を低学年時から丁寧に指導する。実際にチャート図等を使うことを活用することで、考えをより明確なものにしたり思考をまとめたりする経験をさせる。

・２つの文が同義かを判定する力をつけるために、わからない語句を辞書で調べたり、ICTを活用したりして、学級全体で確認する時間を作る。また、同義でない場合は、同義になるように修正したり、なぜ、同義でないかを説明させたりする。